

## セミナー



セミナー

|▲講座・セミナー▶へ戻る|

セミナー資料請求

過去のセミナー

ダイレクトメールのご登録

ヘルスケア産業・流通研究プロジェクト  
ドラッグストア戦略セミナー2017  
【2017年下期 最新決算動向と企業戦略分析】ドラッグストアチェーンの営業戦略に求められるポイントを  
決算動向、戦略分析、店舗調査から理解する

セミナーは終了いたしました。

多数のご参加ありがとうございました。

開催日 2017年11月8日(水) 10:00~17:00

会場 アルカディア市ヶ谷  
JR、東京メトロ有楽町線、都営新宿線「市ヶ谷」駅  
(地下鉄A1出口)徒歩2分  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25  
TEL 03-3261-9921参加費 1名につき  
セミナー参加のみ 50,000円(税込54,000円)  
セミナー参加+データCD 70,000円(税込75,600円)

## セミナーの概要

- 売上規模・店舗数とともに成長を続けるも、その方向性を模索し続いているドラッグストア業態の営業提案に求められる情報を整理します。
- ツルハHD、ウエルシアHD、コスモス薬品をはじめとするドラッグストアチェーン上場14社の最新決算動向とその要因を明らかにします。
- これから進む高齢社会や収益構造の変化(販管比率の増加)に対する各社の対応について、消費者調査や店頭実態調査等をふまえ、今後ドラッグストアとして取り組むべき商品展開や売場展開を考えます。

## 報告トピックス

• ドラッグストアチェーン上場14社の最新決算動向

• 注目チェーンの出店戦略、店舗展開、消費者対応、差別化戦略

『ドラッグストアチェーン上場各社 2017年決算動向』※社名の後ろに△は決算月を記載

増収増益	ウエルシアHD(株) 2月 シルバーハイド(株) 5月 ゲンキー(株) 6月 (株)サンナリッジ 3月 (株)リリカラス・ティ・HD 5月 (株)薬王堂 2月 (株)カワチ薬品 3月 (株)コスモス薬品 5月
増収減益	スギ HD(株) 2月 (株)ココカラファインHD 3月 (株)キリン堂 2月
減収増益	(株)マツモトキヨシHD 3月

※上場企業のうち、(株)クリアのオキHD(決算月5月)とサンドラHD(株)(同5月)は、連結化およびHD化、決算期変更のため、前期との比較を割愛

## 参加対象者

消費財メーカーおよび卸売業のドラッグストア担当者または営業企画、経営企画担当者

※上記以外の方は、ご参加いただけない場合があります。事前に弊所までお問い合わせください。

## 『ドラッグストア戦略セミナー』スケジュール

◆会場:アルカディア市ヶ谷(JR・地下鉄 市ヶ谷駅徒歩2分)

時間	内容
10:00~12:30	ドラッグストア業態および主要チェーン分析-① ●ドラッグストア業態の現状と将来性 • ドラッグストア業態における過去15年の変化(売上、店舗数、生産性等) • カテゴリー別売上構成比の推移 • 地域別動向:オーバーストア化の傾向 ●主要ドラッグストアチェーンの最新動向-② • ドラッグストアチェーン上場14社の最新決算概況 • 収益構造をもとに、成長要因、减速要因を考える
12:30~13:30	休憩 ※昼食は各自でお取ください
13:30~15:20	ドラッグストア業態および主要チェーン分析-③ ●主要ドラッグストアチェーンの最新動向-④ • 5月~6月期決算企業8社を中心としたドラッグストアチェーン上場14社の最新決算概況 • 注目チェーンの戦略と取り組み • 「食品取扱強化」の現状と課題(コスモス、ゲンキー他) • 「収益性改善」に向けた各社の取り組み
15:30~16:10	ドラッグストア利用者調査による、店舗の課題点 ●ドラッグストア利用者別に見た、健康に対する意識と対応状況 • 利用者別による、健康への関心や対応の違い • ドラッグストア利用者が評価する「店舗における健康情報・健康対応」
16:20~17:00	報告のまとめ・提言 ●まとめ①:ドラッグストア「再成長」の条件 ●まとめ②:2018年に向けて商品展開・売場展開

※プログラムは変更の場合があります。ご了承ください。

## 報告

公益財団法人 流通経済研究所 主任研究員 加藤弘之

公益財団法人 流通経済研究所 主任研究員 重富貴子

## 報告トピックスおよびアウトプットイメージ

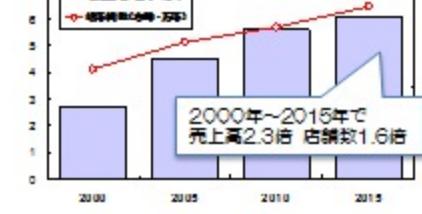
## ドラッグストア業態および主要チェーン分析

各種統計および上場14社の最新決算概況から、「ドラッグストアの現在」を整理します。

## ●報告トピックス(抜粋)

- ドラッグストア業態の基本データ  
・総売上高1.5兆円、前年比3%増( JACDG調べ、2016年)の背景と今後
- 上場チェーンの決算動向/収益性分析  
・「食品強化型ドラッグストア」の成長要因と次の一手  
(コスモス薬品、ゲンキー)  
・M&Aによって変化する「業界トップ」の動き  
(ウエルシアHD、ツルハHD)

## 『ドラッグストア売上高・店舗数の推移



## ドラッグストア利用者調査による、店舗の課題点

2016年~2017年に実施された全国ドラッグストア利用者調査より、ドラッグストアに対する利用者の健康意識と店舗対応を考えます。

## ●報告トピックス(抜粋)

## (調査概要)

- 2016年~2017年に全国6エリア、約80チェーンのドラッグストア店舗利用者を対象に調査(約4500サンプル)

《ドラッグストア利用者の声-要約》  
(店舗における健康対応-2017年調査)

- |    |   |
|----|---|
| 評価 | ・一般市販薬を探している声をかけてくれる<br>・アミノバイタルのうち、スポーツに合う商品を紹介してくれる |
| 要望 | ・薬の説明が長い/想像がない  |

## 報告のまとめと提言

ドラッグストアチェーンに対する営業提案資料をまとめるとともに、将来展望を考えます。

## ●報告トピックス(抜粋)

- 2016年におけるドラッグストア売上高前年比6%増から、「ドラッグストア再成長」の可能性は?  
「ディスカウント強化型」「HBC強化型」「折衷型」に分かれるチェーン特性それぞれに対する品揃えや販売方法とは?

## 《ドラッグストアチェーンの特性》

ディスカウント 強化型	価格訴求の傾向が強い 食品取扱い比率が高い
HBC強化型	HBCの取扱い比率が高い 店舗訴求を重視
折衷型	上記の折衷タイプ

## 報告資料のデータCDを提供します(オプション)



セミナー参加オプションとして、セミナー報告の配布資料(pdfファイル)および決算資料

概要(エクセルファイル)のデータCDを提供します。

営業提案素材をご活用ください。

※セミナー参加のお申込みも可能です。

※詳細は本パンフレットの「参加申込要項」をご覧ください。

## 【予告】

ヘルスケアを軸とした消費者ニーズの発見とビジネスチャンスを考える

「ヘルスケア産業・流通セミナー」:2018年2月28日(水)開催予定

## お問い合わせ

公益財団法人流通経済研究所

担当:土屋、重富、加藤(弘之)

住所:〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21 山崎ビル10階

電話:03-5213-4532 FAX:03-5276-5457

|▲講座・セミナー▶へ戻る|